

第8回アセアン+3農林大臣会合の概要

平成20年11月
農林水産省

1. 開催日・場所

平成20年10月24日（金） ベトナム（ハノイ）

2. 出席者

アセアン10カ国及び日本、中国、韓国の農林大臣等が出席。
我が国からは野村農林水産大臣政務官他が出席。

3. 会合の概要

我が国からの発言を基に、以下の内容を盛り込んだ「共同プレス・ステートメント」が取りまとめられた。

- ① 食料安全保障が地域における持続的な経済・社会発展の鍵となる要因であることや、各国が自らの潜在的な資源を最大限活用して農業生産を強化する必要があるとの共通の認識が得られた。
- ② 東アジア緊急米備蓄パイロット・プロジェクトの活動強化のため、プロジェクト期間の1年延長が合意された。
- ③ アセアン食料安全保障情報システムの着実な進展が歓迎された。
- ④ 我が国が提案した「東アジアにおけるバイオマスタウン構想普及支援事業」は各国から支持され、アセアン+3の枠組みの下で実施することが承認された。

4. 二国間会談等

ベトナムのファット農業・農村開発大臣及びタイのソムパット農業・協同組合副大臣と二国間の諸問題について意見交換を行った。